

# ホホバ 頒布会便り



発行  
毎月一回  
(株)アイリス

十一月に入つて、すっかり秋も深まり、お肌の乾燥に、ホホバが手放せなくなる季節ですね。お風呂上がりや、お休み前のお手入れタイムに、いつものお手入れにプラスして、ホホバを使つてマッサージなどもおススメです。

## 潤いをキープして お肌の弾力を取り戻す

潤いが不足すると、お肌は水分の蒸発を防ごうとして角質層を厚くし、弾力のない肌になってしまいます。また、角質層が厚くなる事でお肌の透明感がなくなり、くすみにつながります。

こうした状態が続くと、表情ジワ

が元に戻らず、そのままお肌に刻まれてしまいます。

お肌のお手入れには、潤いを保つてお肌の水分量をキープする事が重要となりますが、そこでホホバが優れた力を発揮します。

ホホバは、優れた浸透力でお肌の奥まで届き、お肌の弾力を取り戻してくれ、さらに肌表面に潤いのベールを作つて水分の蒸発を防いでくれる働きもしてくれるのです。



## お肌を傷めない ホホバマッサージ

ホホバで潤いを守り、弾力のあるお肌をキープしても、やはり加齢と共に少しずつたるみやシワは増えていきます。

そこで、リンパマッサージや顔の筋肉をマッサージして、お顔のたるみや表情ジワを解消等、色々なお手入れ法がありますが、どのお手入れにも共通する重要な事は、「お肌に余計な刺激を与えず、負担をかけない」という事。

マッサージの刺激でお肌に負担がかかり、却つてたるみやシミの原因になってしまう事があります。

2・3面でご紹介するマッサージをする時は、必ずたつぷりのホホバをお顔に伸ばして行ってください。

# ホホバマツサージでプチ若返り

ホホバでしっかりと保湿して、お肌の潤いを保っているけれど、ほうれい線や目の下や頬のたるみ、口元のシワ等、年齢が重なるにつけ少しずつ気になって・・・  
そんな悩みにも、加齢だからとあきらめずホホバマツサージでプチ若返りを目指しましょう。

## ◆お肌は摩擦に敏感

リンパマッサージや顔ツボ、顔筋トレーニング等、お顔を若々しく保つため、色々な方法がありますが、やり方を間違えると、却ってお肌に負担をかけてしまい、シワやたるみの原因となってしまうます。

お肌は刺激に弱く、血流やリンパを流すためのマッサージの摩擦でも、負担になってしまいますか↓

ら、ホホバをたっぷりとお肌に乗せ、柔らかくすべりの良い状態にしてから、マッサージを行うようにしましょう。

## ◆ホホバでお顔のお肌を柔らかく

たつぷりのホホバでお肌に潤いをとじ込めると、ホホバは肌の奥深く浸透し、お肌をやわらかくしてくれれます。ゴワついたお肌には蒸しタオル+ホホバがおススメ。↓

## モディオオラスが顔全体の鍵

口の両脇にある、顔中の筋肉が集まるポイントをモディオオラスといいます。この部分が硬くなると、筋肉が下がって

顔全体が老けた印象に。

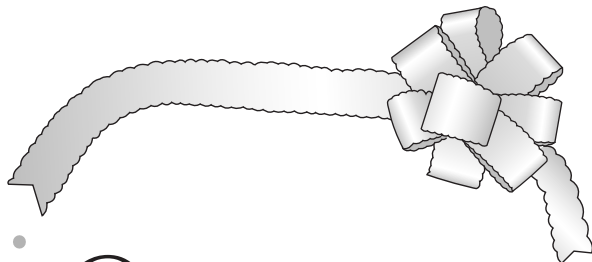
親指を

□の中側↑



モディオオラス





**Q** ホホバでお手入れを始めてからお肌の調子も良く、これからはずっと愛用していきたいと思っています。普段は白色を顔に、黄色を髪に使っていますが、黄色と白はどんな違いがあるのですか？

**A** ご愛用ありがとうございます。ご質問のホホバの黄金色と白色透明についてご説明いたします。

ホホバの種子をギュッと搾ると、黄金色の液体が滲み出てきます。

それを精製したものがホホバ抽出液(黄金色)となり、そこから、髪に良い成分があるとされる黄金色素を抜き取ったものが白色透明で、顔のお手入れや特に敏感なお肌へおすすめしております。

お好みやお肌の状態に応じてお選びください。

筋膜をほぐして  
顔のたるみを解消する

✓ に入れ、モダイオラスを中と外で  
つかみ、回す様に  
ほぐしま  
しょう。  
その後、  
頬の一番  
高い所の咬筋も  
同じ様にほぐしておきましょう。



こめかみで30秒  
キープ、を3回  
繰り返します。



※ たつぷりのホホバを顔に  
伸ばしてから行いましょう

① 両手で顔を包み込み、手の平を  
□角の下に当て、  
こめかみに向け  
てスライドさせ  
ます。



③ まず、鼻の両側をほぐし、その後  
頬骨周辺の筋肉を外側に。



② 鼻の横に中指を固定し、人差し指  
を頬骨に沿って滑らせ目尻で上に  
持ち上げる様にして30秒キープ。